



様式第12号（第14条関係）

令和6年6月13日

令和5年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県東伯郡琴浦町鋤 474
団体名 琴浦まちづくりネットワーク
代表者職・氏名 会長 上田 啓悟

令和5年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1 寄附金受入額 | 令和5年度合計 | 24,000円 |
|----------|---------|---------|
- 2 添付書類
- (1) 寄附金活用実績報告書<様式第12号の2>
 - (2) 寄附金活用収支決算書<様式第12号の3>
 - (3) その他参考資料

様式第 12 号の 2 (第 14 条関係)

令和 5 年度寄附金活用実績報告書

事業名	第 7 回まちネットフォーラム琴浦
実施期間	令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
事業の目的	琴浦町においてまちづくりに取り組む団体や個人に向けて、先進的に取り組む事例を紹介しながらまちづくりの手法や感性を学ぶ機会とし参加者のスキルアップを図る
事業内容 ※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。	<p>期間：令和 5 年 7 月～令和 6 年 3 月 フォーラム開催：令和 6 年 2 月 17 日(土)13:30～ 場所：まなびタウンとうはく 対象者：県内中部を中心としてまちづくりに取り組む個人や団体 参加者数 58 名 内容：この 4 年間に新型コロナによる活動休止などの打撃は大きい、こうした中でポストコロナとして活動を起こす団体も多くあり、「もっとつながろう!!」をテーマに多様な取組実績を持つ地域づくり団体から登壇を得た。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 活動報告 「琴浦ツアー受け入れ報告」 ことうら熱中小学校 2. 講話「つながるまちづくり」 (公財)とっとり県民活性化センター 企画員 椿 善裕 氏 3. つながるまちづくり座談会 座長 椿 善裕 パネリスト 遠藤明子 氏(NPO 法人ピアサポートつむぎ 理事長) 河本純子 氏(虹の会 代表) 田中佑貴 氏(MCC 代表) 師岡正樹 氏(琴浦まちづくりネットワーク事務局)
事業実施の成果・効果	<p>ポストコロナを見据え、大きく変化を遂げてきた行動パターンや価値観を共有し、「つながること」の必要性和重要性を共有できるフォーラムとなった。 今後のまちづくり活動の参考となった。</p>

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

様式第 12 号の 3 (第 14 条関係)

令和 5 年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額 (円)	内 訳
支援寄附金	24,000 円	(第 1 回交付分)
補助金	200,000 円	琴浦町補助金
自己資金	17,281 円	
繰越金	6,822 円	
収入 計	248,103 円	(収入と支出の計は一致します)

【支 出】

区 分	金額 (円)	内 訳
報償費	65,000 円	フォーラム講演、パネルディスカッション
使用料及び賃借料	26,100 円	まなびタウン使用料
印刷製本費	117,810 円	チラシ・ポスター印刷代
消耗品費	31,373 円	事務用品の購入
通信運搬費	1,820 円	郵送料 他
雑費	6,000 円	講師弁当代
支出 計	248,103 円	(収入と支出の計は一致します)

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。